

◇ 第61回薬剤師実践塾研修会報告 ◇ <Zoomミーティングを利用したオンライン開催>

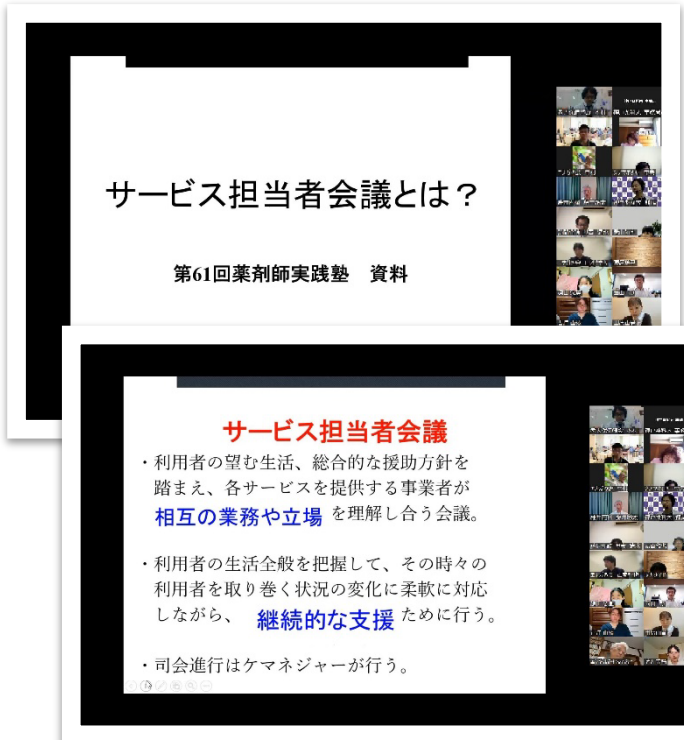
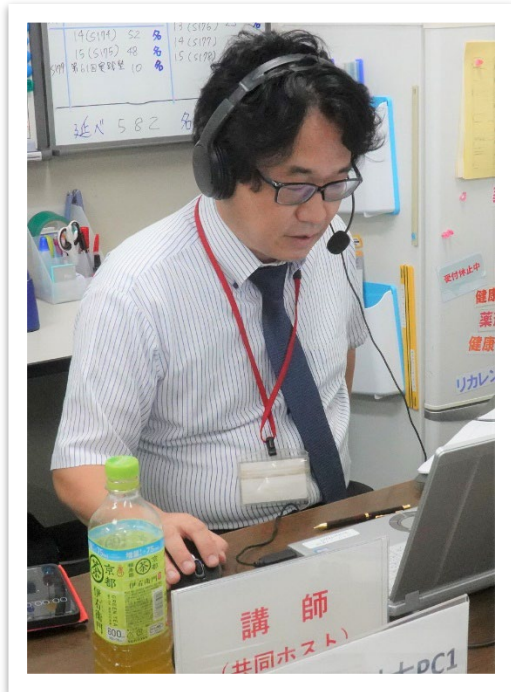
日 時	2022年9月11日(日) 13:00~15:30 (閉会后、希望者に対して16:30まで延長して質疑応答を実施)
開催方法	Zoomミーティングを利用したオンライン開催
テ ー マ	サービス担当者会議に薬剤師が参加する意義とは！？ —ケアプランの内容に基づく連携！薬剤師が発信できること！— コロナ禍、ZOOMでのサービス担当者会議をしてみよう
講 師	特定非営利活動法人エナガの会 (本学と連携している神戸市垂水区の地域包括ケアシステムにおける 多職種連携を推進する団体)
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	10名(本学学部学生3名含む)
認定単位	1.5単位

【タイムテーブル】

13:00	開会の説明・注意事項 挨拶・趣旨説明・アイスブレイク
13:15	全体双方向トーク① 担当者会議、参加している？ケアプラン見てる？
13:25	サービス担当者会議① 3つの薬局へ行っていた神戸令和さん 説明・ロールプレイ(10分)・ふりかえり(5分)
13:40	ミニ講義①(10分) ケアプランの基本
13:50	ミニ講義①を深めるトーク
14:00	サービス担当者会議② 心不全の甲南花子さん、糖尿病の処方？！ 説明・ロールプレイ(10分)・ふりかえり(5分)
14:15	休憩(10分)
14:30	ミニ講義②(10分) サービス担当者会議の基本
14:40	ミニ講義②を深めるトーク
15:05	全体双方向② 何ができる？明日からの連携に活かす行動
15:25	挨拶 終わりの言葉
15:30	研修終了
15:30~16:30	希望者のみフリーディスカッション

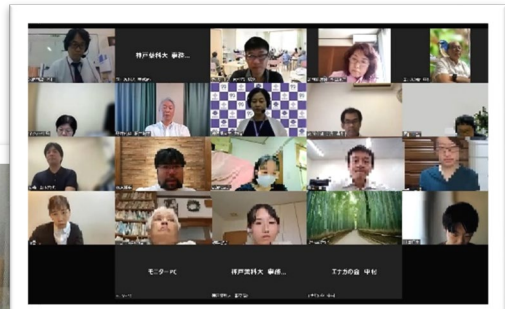
【研修会風景】

サービス担当者会議に薬剤師が参加する意義とは！？
—ケアプランの内容に基づく連携！薬剤師が発信できること！—
コロナ禍、ZOOMでのサービス担当者会議をしてみよう



特定非営利活動法人エナガの会
副代表理事・社会福祉士 木村 和弘 先生
による「サービス担当者会議」についての説明

※受講生の画像は全てモザイク処理を施しています。



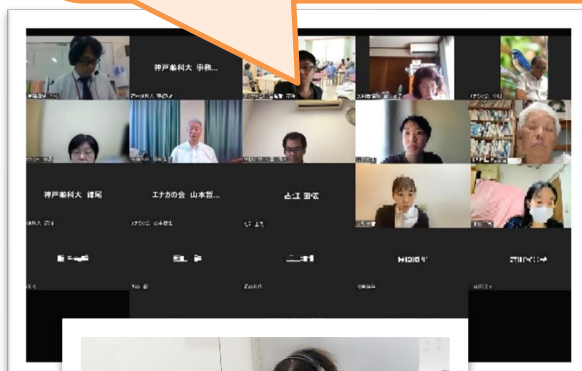
本学1号館2階エクステンションセンターにZoom本部を設置しました。
当日は感染対策を充分実施したうえで、エナガの会 木村 和弘 先生にお越しいただき、Zoom研修会の運営を行いました。

サービス担当者会議①

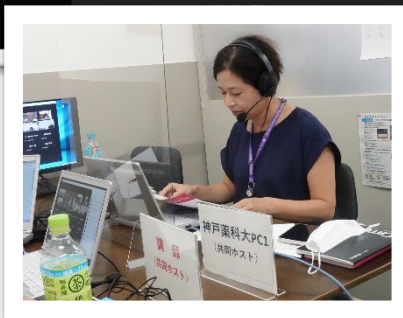
3つの薬局へ行っていた神戸令和さん

説明・ロールプレイ(10分)・ふりかえり(5分)

エナガの会 ケアマネージャー 中島さんに進行を務めていただき、専門職の先生方と薬剤師役の受講生が参加して、Zoomでロールプレイ行いました。参加者以外はカメラをオフにすることで、現在誰がロールプレイに参加しているのかを、画面上で直感的に確認できました。



※受講生の画像は全てモザイク処理を施しています。



神戸薬科大学エクステンションセンター
鎌尾 まや 先生の終わりの挨拶

Zoomミーティングを活用した研修会は、これで3回目となります。今回は、特定非営利活動法人エナガの会(神戸市垂水区の地域包括ケアシステムにおける多職種連携を推進している団体)から8名の先生方にご参加いただき、Zoomでサービス担当者会議を行いました。全体司会のエナガの会 副代表理事 山本先生が、参加者全員に質問をしながら、全体双方向のトーク形式で進行していただいたお蔭で、活発な意見交換が行われ、有意義な研修会が実施できたのではないかと考えております。また学部学生も3名参加しており、サービス担当会議における薬剤師の必要性・重要性、そして多職種連携の実際を体感してもらったのではないかと思います。エクステンションセンターではこれからも時代に即した開催手法を取り入れるとともに、充実した内容のプログラムを展開してまいります。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University



神戸薬科大学エクステンションセンター